

令和 8 年度 学校案内・要覧



教育目標

- 1 自ら考え、ねばり強くやり抜く生徒……………学びに向かう力
- 2 きまりを守り、思いやりのある生徒……………人間関係形成力
- 3 心身ともに健康な生徒……………健康増進力
- 4 伝統を尊重し、郷土を愛する生徒……………社会参画力

西東京市立田無第一中学校

昭和 22 年 5 月 10 日 田無小学校校舎にて開校

田無第一中学校校歌

原田重久 作詞
清瀬保二 作曲

田無第一中学校校歌

原田重久 作詞
清瀬保二 作曲
河西保郎 伴奏編曲

明るく ♩ = 120

1. むらさきさそうの花 2. わかくさもゆるまなびやに 3. いまあさあけの鐘なりて
希望の窓は展けたり
あゝ 田無中 あけゆく母校
二、校章映ゆる空の下 みよきびしくも美しきみち 研鑽和親一すじに 若人われら ただ往かん
三、むさしひろはら清麗の 富士は晴れたり眉あげて 文化の使徒のゆくところ 栄光の旗 はためかん

一、むらさきさそうの花かおり
わかくさもゆるまなびやに
いまあさあけの鐘なりて
希望の窓は展けたり
あゝ 田無中 あけゆく母校

二、校章映ゆる空の下
みよきびしくも美しきみち
研鑽和親一すじに
若人われら ただ往かん
あゝ 田無中 ひかりの母校

三、むさしひろはら清麗の
富士は晴れたり眉あげて
文化の使徒のゆくところ
栄光の旗 はためかん
あゝ 田無中 ほこりの母校

学 校 概 要

学校の沿革

昭和	22	4	1	東京都北多摩郡田無町立田無中学校設立認可。
		5	10	田無小学校校舎にて開校し、開校記念日とする。
23	3	22		第1回卒業式を挙行
	4	13		田無小学校敷地内単独校舎へ移動。
	10	19		田無中学校、校歌制定。
25	9	27		旧本校舎(田無南町5-6-12 校地 15.758 m ²)に移転。
	10	8		旧本校舎第1期工事(延面積 1,541.43 m ² 11 教室・図書館・校長室・職員室等)落成式を挙式。
	11	22		田無中学校 校旗制定。
27	7	31		旧本校舎第2期工事(延面積 672.43 m ² 増築6教室)落成。
30	4	7		旧本校舎第3工事(延面積 672.4 m ² 増築6教室)落成。
31	7	1		田無中学校谷戸分校6教室落成、開校。
33	4	1		谷戸分校 田無第二中学校として設立認可。独立。
36	4	1		田無分校 田無小学校南校舎を使用して開校。
	9	1		田無分校 新校舎に移転。
37	4	1		田無分校 田無第三中学校として設立認可。独立。
	10	1		特殊(わかば)学級、田無小学校内に中学部発足。
39	3	31		旧本校舎体育館(延面積 802 m ²)落成。
42	1			田無第一中学校に校名変更。
	3	8		わかば学級 別棟二階建6教室(353.41 m ²)落成。
	3	11		わかば学級中学部 田無小学校から移転。
47	8	4		新校舎用地取得市会議にて議決。(田無市南町6-9-37)
	11	8		午前3時頃学校火災発生。管理室等全・半焼。14 教室分撤去。
	11	14		校庭に仮設プレハブ教室設置し、普通授業に復帰。
48	2	1		焼跡に、2階建プレハブ校舎(16 教室分)落成移動。
	12	22		新校舎にて授業を開始。
49	1	8		新校舎落成式を挙式。
	9	12		体育館落成式を挙式。
52	5	10		開校 30 周年を迎える。
	6	1		第二運動場使用開始。(コート開き)
62	11	7		開校 40 周年記念式典挙行。
平成	6	3	10	テニスコート整備工事。
	9	11	15	開校 50 周年記念式典挙行。
13	1	21		西東京市立田無第一中学校となる。
19	11	1		開校 60 周年記念式典挙行。
20	5	26		同窓会より記念石碑「研鑽和親」を寄贈される。
24	5			学校給食開始。
26	4	1		特別支援学級の名称をI学級、J学級に変更。
29	11	2		開校 70 周年記念式典挙行。
令和	3	4		「GIGA スクール構想」により、全校生徒がタブレットパソコンの利用を開始。
	5	4		西東京市教育委員会研究指定校「デジタル・シティズンシップ教育に関する研究」の指定を受ける。(2 年間)
	7	1		西東京市教育委員会研究指定校「デジタル・シティズンシップ教育に関する研究」の発表を行う。

令和8年度 西東京市立学校 学校経営計画

学校名

西東京市立田無第一中学校

校長名

澤井 稔

教育理念及び教育目標

「研鑽和親」…一人一人が安心して「研鑽」に励むための基盤は、生徒同士・生徒と教師・教師同士・学校と保護者及び地域の良い人間関係（「和親」）の構築である。

人格の完成を目指し、持続可能な社会の担い手となる自立した市民を育成するため次の4つの教育目標を定める。

「自ら考え、ねばり強くやりぬく生徒」…学びに向かう力

「きまりを守り、思いやりのある生徒」…人間関係形成力

「心身ともに健康な生徒」…健康増進力

「伝統を尊重し、郷土を愛する生徒」…社会参画力

学校の特徴

- 通常の学級と特別支援学級（I・J学級）があり、生徒が健康で明るく充実した学校生活を送れるよう教育活動を保障している。
- 「研鑽和親」の教育理念のもと、互いに高め合い、認め合い、励まし合い、様々なことに挑戦を続けるとともに、良好な人間関係が構築できる力を育んでいる。
- 行事や特別活動を通じて生徒の主体性や実践的な態度を育んでいる。
- I・J学級は社会的な自立に向けて、自立活動等の学習や行事を充実させ、計画的かつ効果的な取組を充実させている。
- 通常の学級は1年生がスキー移動教室、2年生が職場体験等、3年生が修学旅行、I・J学級は修学旅行と移動教室の体験学習及び交流学習を実施し、責任感やルール・マナーを守るなどの社会性を育んでいる。
- 生徒理解を深めるために、計画的、継続的な教育相談を年間3回程度実施している。
- 芝久保小・上向台小・田無小と小中連携を図り、I・J学級は田無小・柳沢小特別支援学級・田無特別支援学校との継続した交流・連携を図っている。
- 数学科の習熟度別指導、保健体育科でのティーム・ティーチング授業や定期考査前の質問教室など、きめ細かな指導に取り組んでいる。
- 全校朝読書や読書月間及び夏季・冬季休業中の読書活動を推進している。
- 保健体育科の授業、部活動等において、体力向上に向けた取組を充実させている。

目指す学校像（学校像、児童・生徒像、教師像）

- （目指す学校像）
 - ・生徒及び教職員一人一人が大切にされ、温かい雰囲気の中、誰一人取り残さない学校
 - ・「知」「徳」「体」の調和のとれた生きる基盤を地域と共に培う学校
- （目指す生徒像）
 - ・自ら考え、心身ともに健康で、きまりを守り、思いやりのある生徒
 - ・自ら課題を見出し、他者と協働しながら粘り強く自己や課題と向き合う生徒
 - ・よりよい社会の形成のために伝統を尊重し、郷土を愛する生徒
- （目指す教師像）
 - ・教育公務員としての自覚と誇りを持ち、ライフワークバランスを保ち、学び続け協力し合う教師
 - ・学校の課題解決に向けて、組織の一員として学校運営に積極的に参画する教師

学校経営の目標

1 中期経営目標（中間的課題）

- ①主体的・対話的で深い学びを実現する授業改善
 - ・知識や技能を確実に習得させ、それらを活用した思考・判断・表現力を向上させる。
 - ・自らが問題を発見し、模索しながらその解決を図る能力を身に付けさせる。
- ②よりよい社会の形成に主体的に向かう態度を養う
 - ・特別の教科 道徳の授業を中心に、思いやりの心や規範意識を向上させる。
 - ・変化の激しい社会の中で、人生を主体的に生きる資質・能力を育む。
- ③健康で、生命を尊重する生徒の育成
 - ・「健康」応援都市 西東京市の市民として健康と体力作りに取り組む。
 - ・教育活動全体を通して命の尊さ人権尊重の精神を大切にする。

2 短期経営目標（1に基づく本年度の重点目標）

- ①について
 - ・全国の学力調査、生徒による授業評価を活用して実態を把握し、授業改善を図る。
 - ・全員が研究授業を行い、参観者のフィードバックを通じて授業力の向上を図る。
- ②について
 - ・自国や他国の様々な文化や考え方を理解し、人権を尊重する態度を育てる。
 - ・「西東京ふるさと探究学習」の取組を中心に、よりよい社会の形成に向かう意識を高める。
 - ・自分の課題を理解し、時と場に合った適切なコミュニケーション力を発揮し、他者と積極的に関わりながら困難を乗り越えていこうとする力を育成する。
- ③について
 - ・健康に関する指導を充実させ、生徒及び教職員の心身の健康増進を図る。
 - ・「西東京市あったか先生」の取組を推進し、生徒に寄り添う指導を徹底させる。

具体的方策（短期経営目標を達成するための学校の具体的な取組）

- ①について
 - ・授業のねらいを明確にするとともに、生徒に興味関心をもたせる表現の仕方を工夫する。そして「個別最適な学び」と「協働的な学び」が一体的に充実した学習活動を通じて感動を喚起し、生徒に学ぶ楽しさを実感させる。
 - ・振り返りを大切にして既習事項の確認及びまとめ等を行うことで、確実な知識・技能等を習得させる。
 - ・単元の中で「記録する・要約する・説明する・論述する・発表する」場面をより多く設定して、思考力・判断力・表現力を育成する。
 - ・全員が年に1回、研究授業を実施し、授業力を向上させる。
 - ・GIGA スクール構想のタブレット端末を中心に ICT 機器を授業で効果的に活用する。
- ②について
 - ・特別の教科 道徳の授業を充実させ、「議論する道徳」の推進を図る。
 - ・学校の様々な教育活動の中で、生徒の自尊感情、自己肯定感を高める。
 - ・奉仕や協力の精神を育成するため、ボランティア精神を伴う活動への積極的な参加を促す。
 - ・キャリア・パスポートを活用した小・中・高連携教育の推進を図る。
 - ・地域や校外との交流、職業学習等を通し、社会の一員としての自覚を高める。
 - ・ライフスキルプログラムを通じて、時と場に応じた適切なコミュニケーション能力を育成し、最後までやり抜く力、困難を乗り越えようとする力を育てる。
- ③について
 - ・「西東京あったか先生プロジェクト」を推進し、人権意識の向上を図る。
 - ・スクールカウンセラー、SSW を含めた特別支援委員会を充実させ、生徒及び保護者対応等について、共通理解や支援の方向性の共有に努める。
 - ・西東京市子ども条例に基づき、互いの生命と人格を尊重した人権教育を推進する。
 - ・児童虐待防止外部委員会等を通して地域と連携して生徒の健全育成を図る。
 - ・健康で充実した働き方を推進するために教職員の時間外在校等時間を月 45 時間以下にする。

生徒数

1 学年(6学級)	178 名
2 学年(5学級)	165 名
3 学年(6学級)	210 名
IJ 学級	46 名
合 計	599 名



時程表

	5時間授業(水)	6時間授業
本 鈴	8:25	
朝読書	8:25 ~ 8:35	
朝学活	8:35 ~ 8:40	
1校時	8:45 ~ 9:35	
2校時	9:45 ~ 10:35	
3校時	10:45 ~ 11:35	
4校時	11:45 ~ 12:35	
昼食	12:35 ~ 13:10	
昼休み	13:10 ~ 13:25	
予 鈴	13:25	
5校時	13:30 ~ 14:20	
6校時		14:30~15:20
終学活	14:25~14:30	15:25~15:30
清掃	14:30~14:40	15:30~15:40
一般下校	14:45	15:45

年間行事予定

4 月	入学式 始業式 対面式 身体計測 健康診断 保護者会 学校公開
5 月	開校記念日 修学旅行(3) 生徒総会 運動会
6 月	スポーツテスト 第1回定期考査 教育相談 歯科衛生指導
7 月	進路説明会(3) 美化活動 終業式 三者面談
8 月	始業式 教育相談
9 月	生徒会役員選挙 第2回定期考査 移動教室(IJ) 職場体験(2)
10 月	合唱コンクール 進路説明会(3)
11 月	学校公開 道德地区公開講座 第3回定期考査 校外学習(2)
12 月	三者面談 美化活動 終業式
1 月	始業式 校内書初め展 新入生保護者説明会 スキー教室(1)
2 月	第4回定期考査
3 月	保護者会 展示会 学校公開 教育相談 薬物乱用防止教室 卒業式 美化活動 修了式



部活動

バレーボール(女子)	男子バスケットボール	美術
バドミントン(女子)	女子バスケットボール	音楽
硬式テニス(女子)	剣道	手芸
卓球	陸上競技	文芸
野球	柔道	英語
サッカー		I・J部



※上記部活動は、令和8年度に開設しているものです。令和9年度については未定です。

主な学校行事の様子



★本校ホームページのスクールライフ「フォトライブラリー」に
日々の学校生活を掲載しています! ぜひご覧ください★

<https://cms.nishitokyo.ed.jp/j-tanashi/life/PhotoLib/index.html>



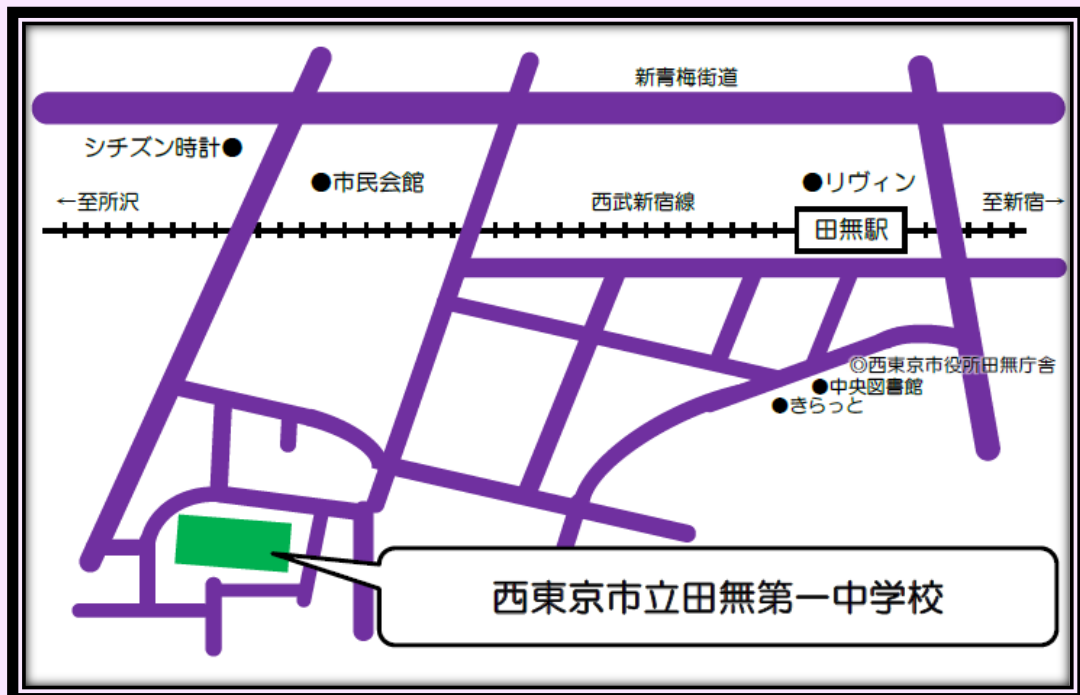


校章の花

むらさきそう

(紫草科／宿根草)

万葉集の額田王の歌に詠われたむらさきそうは
夏に小さな白い花を咲かせる。
根から紫の染料をとり、色の名称となっている。



〒188-0012 西東京市南町 6 丁目 9 番 37 号

TEL : 042-462-2811 (代表)

042-461-1131 (IJ 学級)

FAX : 042-469-2178

最寄り駅：西武新宿線 田無駅 南口より徒歩 15 分

URL : <https://www.nishitokyo.ed.jp/j-tanashi1/>

e-mail : j-tanas1@nishitokyo.ed.jp